

主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

メッセージ 12

「わたしたちの霊と共にあるその霊」——神の有機的な救いにおける建造の秘訣

聖書：ローマ8:16. 5:10. ピリピ4:12. マタイ16:18. エペソ2:21-22. 4:16.

I コリント3:9-15

- I. 神の有機的な救いには八つの区分があります（再生、養い、聖化、更新、造り変え、建造、同形化、栄光化）——ヨハネ3:6. I ペテロ2:2. ヘブル5:14. エペソ4:23. II コリント3:18. I コリント14:26. ローマ8:29-30。
- II. 神の有機的な救いの八つの区分の秘訣は、わたしたちの霊と共にあるその霊です——16節：
- A. 「秘訣」という言葉の意味は、「何かを行なったり、何かを作ったりすることでの巧みさ」です——ピリピ4:12。
- B. 新約において、「その霊」とは、神の霊を指すだけでなく、究極的に完成された霊、すなわち、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活という過程を経過した霊を指しています——ヨハネ7:39. I コリント15:45後半。
- C. 神の霊はある過程を経ましたが、わたしたちの霊もある過程を経ました。すなわち、創造されること（ゼカリヤ12:1）、死ぬこと（エペソ2:1,5）、再生されること（ヨハネ3:6）です。
- D. わたしたちがわたしたちの霊と共にあるその霊について語るとき、それが意味するのは、究極的に完成されたその霊が、信者たちの創造され再生された霊と共にあるということです——ゼカリヤ12:1. ヨハネ3:6。
- E. 神の有機的な救いのあらゆる経験の秘訣は、わたしたちの霊と共にあるその霊です——ローマ5:10. 8:16。
- F. これら二つの霊が共に働くことは、あらゆる霊的な事柄の、特に神の有機的な救いのあらゆる面の巧みさであり、秘訣です——I コリント6:17。
- III. 聖書の主な題目は神の建造です。したがって、聖書全体は建造の書です——創2:22. 28:10-22. マタイ16:18. エペソ4:16. 啓21:2：
- A. 神の建造とは、神と人とのミングリングです——ヨハネ14:20. 15:4前半. I ヨハネ4:15：
1. 聖書の中心で神聖な思想は、神がご自身と人性とのミングリングである神聖な建造を求めているということです。彼はご自身によって贖われ、またご自身とミングリングされた、複数の生けるパースンから成る生ける構成を求めています。
 2. 召会は神の建造であり、神聖な材料である神ご自身と人性の材料である人とのミングリングによって構成されています——I コリント3:9, 11：
 - a. キリストの二つの性質である神性と人性は、共に結合され、共にミングリングされて、一となっています——ルカ1:35。

- b. 原則において、召会はキリストと同じです。それは、神聖な性質と人の性質がミングリングされて一つの実体となっています——ヨハネ14:20。
- B. 神の建造は三一の神の団体の表現です——Iテモテ3:15-16. ヨハネ17:22. エペソ3:19後半, 21:
1. 神の意図は、建造されて霊の建造となった一組の人々を得て、神の敵を対処して失われた地を回復することによって、神を表現し神を代行することです——創1:26. Iペテロ2:5, 9。
 2. 聖徒を建造して一つの団体の表現とならせることは、真の証しです——啓1:2, 12, 20。
- C. 神の建造は神の拡大です——ヨハネ3:29前半, 30前半. コロサイ2:19:
1. 適切な建造は、三一の神の拡大であり、神が団体的な方法でご自身を表現することができるようにします——エペソ2:21-22. コロサイ2:19。
 2. 神の建造は、命である三一の神がわたしたちの中へと造り込まれて、わたしたちが神の一つの表現、拡大、拡張となることです——エペソ3:17前半, 19後半, 21。
- IV. わたしたちの霊と共にあるその霊は、建造の秘訣です——ローマ8:16. エペソ2:21-22
2. Iコリント3:9-15:
- A. 二つ霊は共に働き、それによってわたしたちは建造のための必要条件を満たすことができます:
1. わたしたちが認識する必要があるのは、すべての信者が一つ霊の中で、一つからだの中へとバプテスマされたことと、神がからだの中に肢体を置いて、からだ全体を共に調和させたことです——12:13前半, 18, 24。
 2. 建造は、わたしたちが信者仲間と調和しており、祈りの中でからだの一つ思いであることを必要とし、それが召会の確立という結果をもたらします——マタイ18:19. 使徒1:14。
 3. わたしたちはその霊の一を熱心に保たなければなりません——エペソ4:1-3。
 4. 神の建造のためには、わたしたちが神聖な三一における神聖な三一の一を実行することは不可欠です。それは、神性な源（御父の神聖な御名）を伴う神聖な命によって（ヨハネ17:2-3, 6, 26）、信者をこの世から聖別した真理としての神聖な言によって（14-19節）、神聖な栄光、すなわち、御父を表現するための神聖な権利である御父の命と性質を伴う神聖な子たる身分によって（22, 24節）、神聖な三一が行なったようにです（21-23節）。
 5. わたしたちはからだの一を保つために、信者たちの共通の分け前であるキリストの享受の共通の交わりの中に生きなければなりません——Iコリント1:2, 9-13。
 6. キリストのからだである召会の建造にあずかるために、わたしたちはその霊によって生き、歩く必要があります——ガラテヤ5:16, 25。
- B. 神聖な建造の材料は、手順を経て究極的に完成された三一の神と造り変えられた彼の信者たちですが、彼らは神と結合され、ミングリングされ、合併されて、奇跡的な宝の構造となって、彼の無限の知恵と神聖な計画を伴う彼の恵みの卓越した豊富を宇宙に展覧します——マタイ16:18. エペソ2:7. 3:8-11:
1. わたしたちは天然のものを用いてではなく、造り変えられた尊い材料を用いて召

会を建造します—— I コリント3:9-15。

2. 神の命をもって、キリストの中で再生された信者は、神の耕された地、神の新創造においてキリストを成長させる農場です。それは尊い材料が神の建造のために産出されるためです—— 9節。
3. 神の建造の材料は金、銀、宝石です——12節：
 - a. 金は、建造の基礎としての父なる神を表徴します——創2:11-12. 啓21:18後半, 21後半。
 - b. 銀は、贖う、命を解き放つ死と、命を分与する復活の中のキリストを表徴します——参照、創2:12. 啓21:21前半。
 - c. 宝石は、造り変える、建造する働きにおけるその霊を表徴します——創2:12. 啓21:19-20。
 - d. 木は金と対照的に天然の人の性質を表徴します。草は銀と対照的に墮落した人、肉の人を表徴します (I ペテロ1:24)、刈り株は宝石と対照的に土を源とすることから生じる働きと生活を表徴します。これらはみな神聖な建造の材料として用いる価値のないものです (I コリント3:12後半)。

© 2021 Living Stream Ministry